



平成 24 年 1 月 25 日

各 位

会社名 デリカフーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 館本 勲武
(コード番号 3392 東証第二部)
問合せ先 執行役員経営企画部長 田井中 俊行
(TEL. 03-3858-1037)

業績予想の修正、特別損失の発生見込み及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 23 年 5 月 10 日に公表した業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、特別損失を計上することとなりましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成 24 年 3 月期通期連結業績予想の修正 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	20,800	400	360	200	13,656.54
今回修正予想 (B)	22,500	550	520	250	17,070.67
増減額 (B-A)	1,700	150	160	50	
増減率 (%)	8.2	37.5	44.4	25.0	
(ご参考)前期実績 (平成 23 年 3 月期)	20,196	261	227	84	5,746.78

(2) 修正の理由

平成 24 年 3 月期通期連結業績予想において、当社グループの強みである提案型営業を推し進めたことにより、新規顧客の獲得及び既存取引の深耕が順調に進展し、また、前期に竣工した東京 F S センターの加工処理能力と衛生管理レベルの向上により、従前より重点営業先として注力していた事業給食等のお客様との新規取引も拡大いたしました。その結果、売上高は、1,700 百万円予想数値を上回り 22,500 百万円となる見通しとなりました。利益に関しましては、下記「2. 特別損失の発生見込みについて」の影響はあるものの、当社グループ全社での経費の削減が計画以上に実行できたことなどにより、営業利益は 550 百万円、経常利益は 520 百万円、当期純利益は 250 百万円と前回発表の予想数値を上回る見通しとなりました。

なお、個別の業績予想については、修正はありません。

2. 特別損失の発生見込みについて

当社は、連結子会社である東京デリカフーズ株式会社が保有する竹ノ塚工場を平成 24 年 2 月に閉鎖し建物等を取り壊すことを、平成 24 年 1 月 25 日の取締役会で決議しました。

これに伴い、平成 24 年 3 月期第 4 四半期会計期間において、固定資産除却損を特別損失に計上するとともに、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失を特別損失に計上する予定であります。

なお、特別損失計上額は、現時点において下表のとおり予定しておりますが、今後の見積りにより変更となる場合があります。

科目名	金額
減損損失	百万円 79
固定資産除却損	5

3. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前回予想 (平成23年5月10日発表)	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 3,500.00	円 銭 3,500.00
今回修正予想	—	—	—	4,250.00	4,250.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成23年3月期)	—	0.00	—	5,000.00	5,000.00

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元策として、配当による成果の配分を重要視しており、配当原資確保のため収益力の強化を図りながら、継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針としております。

この方針に基づき、今期の連結業績見通しや、将来の設備投資、事業展開、財務体質の強化等に必要な内部留保等を総合的に勘案した結果、今期の配当金を、従来予想の1株当たり3,500円から750円増額し4,250円に修正することを平成24年1月25日の取締役会で決議いたしました。今後も、株主の皆様のご支援にお応えするため、企業体質の強化に努めてまいりますので、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

※ 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想と異なる結果となる可能性があります。

以 上